

ニュージーランド交流会は、渋谷幕張高等学校に短期留学しているニュージーランドの留学生(60名)が、日本の小学校に触れるということで企画されています。幕張南小学校の子供たちにとって、ニュージーランドから来た留学生を迎え、一緒に活動するという貴重な体験の時間となります。

今回で25回目となる、幕張南小学校の伝統的な行事です。(コロナ禍のため、4年間は中止となっていました。)

(ニュージーランド留学生の情報・・・年齢12～13歳)

渋谷幕張高等学校は、ニュージーランドへのホームステイを実施しています。ホームステイ先は、ニュージーランドの6校の学校にお願いしているそうです。ホームステイ先の6校の学校の中から、10人が短期の交換留学生として、来日しました。日本滞在中は、渋谷幕張高等学校の希望者のご家庭にホームステイして、登下校をしています。

帰り際に、ニュージーランドの先生方から、

[Beautiful children]という言葉いただきました。

Beautiful・・・素晴らしい、素敵な、見事な

引率の先生方は、各学級での活動中、子供たちの様子を見に校舎内を周られていました。目を輝かせてお話しされている雰囲気からも、幕張南小学校の子供たちの素晴らしさに感動されていたことが伝わってきました。

はじめは、お迎えに来た子供たちを見た先生方は、[cute]可愛いと話していました。その言葉が、[Beautiful]素晴らしいに変わったのは、各学級の取り組みがあったからです。何が素晴らしかったのか・・・

ニュージーランドの留学生に楽しんでもらおうと一生懸命に動く子供たちの姿です。

(お迎えのセレモニー)

計画委員の子供たちが中心となり、司会・進行を行いました。計画委員は、英語での司会進行、お迎えのあいさつを行いました。ニュージーランドの先生方から、「発音がきちんとしている」「てきぱきと動いている」との言葉がありました。

ニュージーランドの民族舞踊「ハカ」を男子留学生が中心となり、迫力ある踊りを披露してくれました。

(各学級で、4~5人の留学生と交流)

各学級に留学生が分かれ、1時間程、交流しました。各学級で考えた内容は、日本の伝統文化を伝える、一緒に踊る、歌う等、さまざまな体験と一緒に楽しめる工夫がありました。

・屋台村形式（数人グループで店を出す形式）で日本文化などを紹介した学級の内容

けん玉、こま回し、折り紙、習字、あやとり、おはじき、福笑い、マジック、昔話 等

・一斉で交流した学級の内容

手遊び歌（茶摘み）、一緒に踊る（チェッコリン）、紙相撲、トイレタイム 等

留学生は、自分より年齢の小さい子供たちが頑張って、伝えようとする姿を見て「自分も協力しよう。」と思ったように見受けられました。共に活動することを通して、幕張南小学校の子供たちとニュージーランドの留学生の心が通いあっていました。

言葉が通じない中で、身振り手振りも使って伝えようとするからこそ、子供たちは一生懸命に考え、一人一人の力が発揮されたと思います。

幕張南小学校の子供たち、ニュージーランド留学生にとって貴重な時間となりました。